

No.35 昇竜



昇竜 shouryuu syouryuu

分類：江戸系品種の「古花」。花被片数が多く、9枚程度になる八重咲き（多弁）花。晩生

花被片：形状は一番外側の花被片は円形で（ $5 \times 4\text{cm}$ ）、中心部に向かうにつれて橢円形、細長い橢円形と形状が変化します（ $5 \times 2\text{cm}$ ）。3の倍数で花被片数が増加していきます。一番外側の花被片は垂れます。それより中心部の花被片は上に向かって伸長成長します（ $3 \times 2\text{cm}$ ）。花色は、薄い紫色地（白色に見える）に、青紫色の細く濃い筋が周縁部に向かって伸長します。脈の間は白色で青紫色の砂子模様があります。周縁部は赤紫色で、よく見ると細い白色の糸覆輪があります。

アイの周辺部は青紫色です。

一番外側の花被片は平滑ですが、中心部になるほど、形状も複雑になり、細く波打つひねりが入ったようになります。

遠くから見ると、「花被片が複雑にあり、立ち上がる。花被片は青紫から赤紫色で、中心部は白く周縁部は紫色」に見えます。開花するにしたがって、形状は複雑になりますので、個体間差が大きく、同じ花容の写真は撮れないほどです。